

# Rackmount Instruction

AFG310 型 / AFG320 型

任意波形&amp;ファンクション・ゼネレータ

## 目 次

ラックマウント・キット .....	1
必要な工具 .....	1
キット・パーツ・リスト .....	1
改造時の注意事項 .....	1
インストール手順 .....	2
ブラケット取付準備 .....	2
ハンドルの取外し .....	2
足の取外し .....	5
リア・カバーの取外し .....	5
ブラケットの取付 .....	6
ブラケットの取付 .....	6
パネルの取付 .....	8
ラックへ取付 .....	9
ラック・フレームに取付 .....	9
ケーブルの接続 .....	9
展開図と寸法図 .....	10

Copyright© TektronixJapan, Ltd. All rights reserved.

● 不許複製

● 2002年10月 初版・第1刷発行

# ラックマウント・キット

本キットには、標準の AFG310/AFG320 型をラックマウントに改造するためのパーツおよびインストラクション・シートが含まれています。

## 必要な工具

工具	用途
プラス・ドライバ (PHILLIPS #2)	M3 および M4 プラス・スクリュー用
マイナス・ドライバ (小)	ハンドル・ブラケット上のカバー取外し

## キット・パーツ・リスト

番号	数量	部品番号	内容
1	1 ea	407-A443-XX	BRACKET, RACK: JIS, STL
2	1 ea	333-4276-XX	PANEL, FILTER: AFG300, STL
3	1 ea	333-A155-XX	PANEL, FILTER: JIS RACK, STL
4	11 ea	211-0905-XX	SCREW, MACHINE: M3×6MM L, PNH, STL, MFZN-C, CROSS REC
5	1 ea	211-0959-XX	SCREW, MACHINE: M4×5MM L, PNH, STL, MFZN-C, CROSS REC
6	1 ea	070-A463-50	ラックマウント・インストラクション・シート

## 改造時の注意事項

以下に、改造時の注意事項を説明します。作業を始める前に必ずお読みください。

**警告：** 本機器をラックマウントに改造する作業は、資格のある人のみ行なってください。また、本改造を行なう前に、AFG310/AFG320 型のユーザ・マニュアルに記載してある「安全にご使用いただくために」も参照してください。

## 改造作業について

改造作業を行う場合は、近くに救助や援助のできる人がいる所で作業してください。

## 電源の遮断

改造作業を行なう際には、必ず本機器の電源スイッチをオフにしてください。この後、電源ラインおよび後部パネルの電源ケーブル・コネクタから電源ケーブルを外します。

# インストール手順

本章では、以下の手順について説明します。

- ブラケットを取り付けるための準備
- ブラケットの取付
- ラックへ取付

## ブラケット取付準備

ここでは、ブラケットを取り付けるために、標準仕様の AFG310/AFG320 型機器から不要の部品を取り外す手順について説明します。以下の項目を行ないます。

- ハンドルの取外し
- 足（スタンド）の取外し
- リア・カバーの取外し

---

**注**：本手順で取り外した部品は保存しておいてください。改造した機器を標準の機器に戻す必要が生じた場合、必要になります。

---

## ハンドルの取外し

1. ブロックとプラスチック・カバーとの隙間に、マイナス・ドライバを差込みます。図1を参照してください。
2. マイナス・ドライバを使用して、プラスチック・カバーのラッチを外します。図2の①を参照してください。

---

**注意**：カバーは5mm程浮かせればラッチが外れます。このときカバーを大きく浮かせないでください。大きく浮かせるとカバーの反対側の爪が折れる可能性があります。

---

3. カバーをハンドルの方向に横にスライドさせると、カバーが取り外せます。図2の②を参照してください。このときハンドルの中央を引き上げて、ブロックとハンドルとの隙間を広げると、カバーがとれやすくなります。
4. もう一方のカバーも手順1～手順3と同様にして取り外します。
5. プラス・ドライバを使用して、ハンドルおよびブロック金具を取り付けているスクリュー（M4×10mm）を取り外します。
6. もう一方のハンドルおよびブロック金具を取り付けているスクリュー（M4×10mm）も取り外し、ブロックとハンドルを取外します。

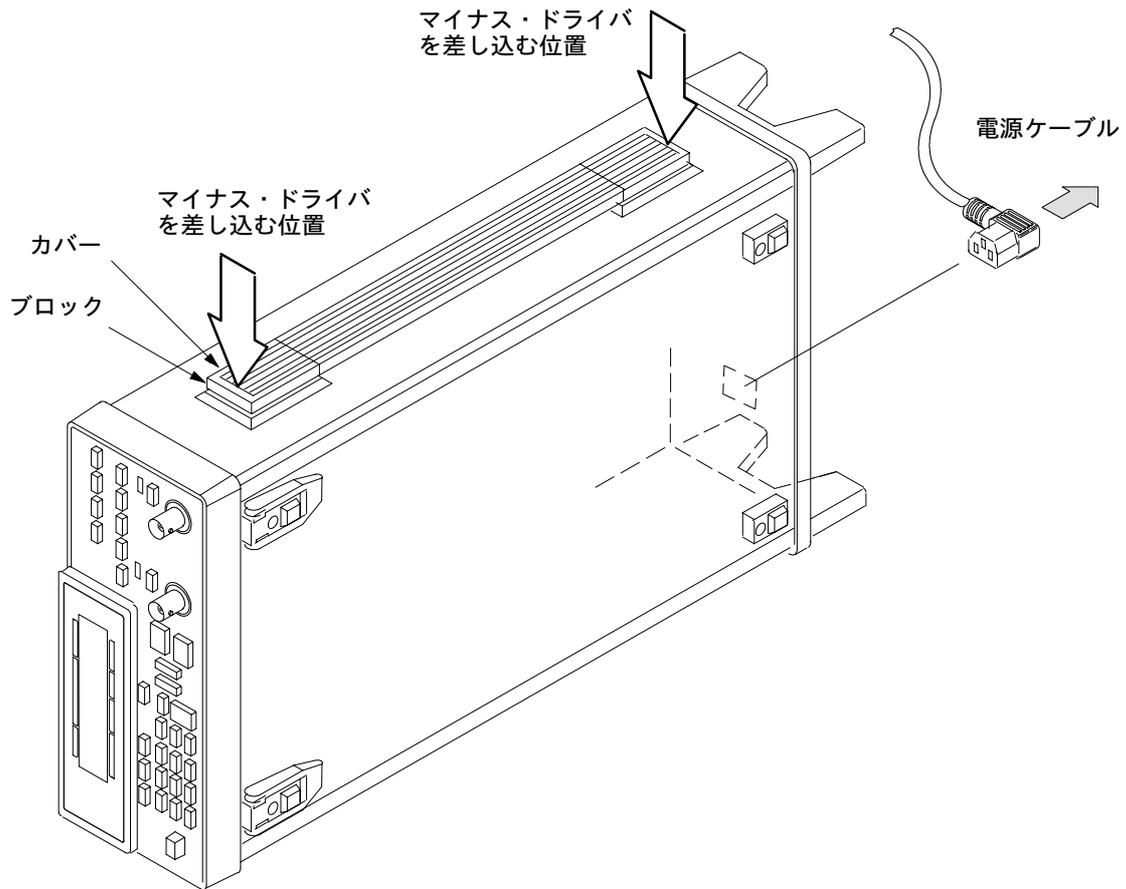


図1: マイナス・ドライバの差込位置

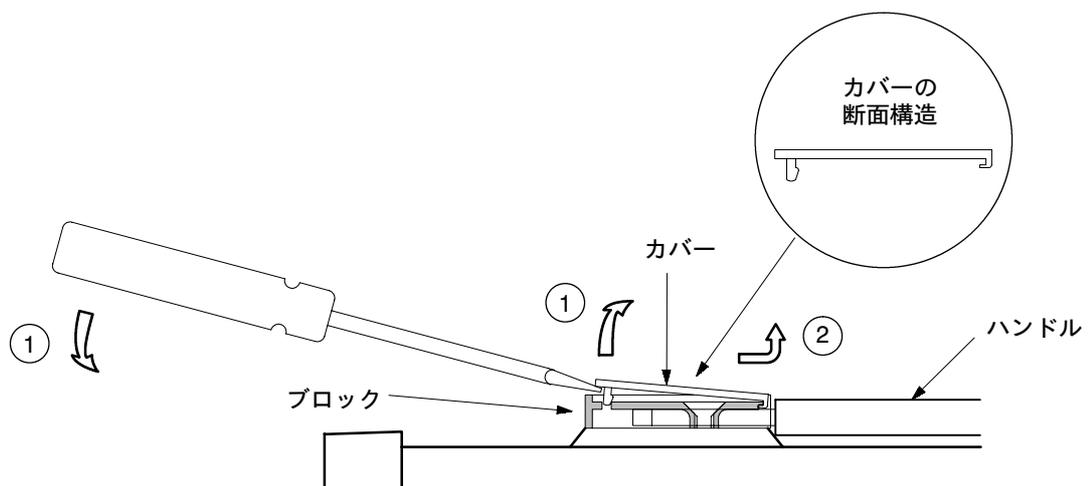


図2: ハンドルの取付部分の構造 (断面図)

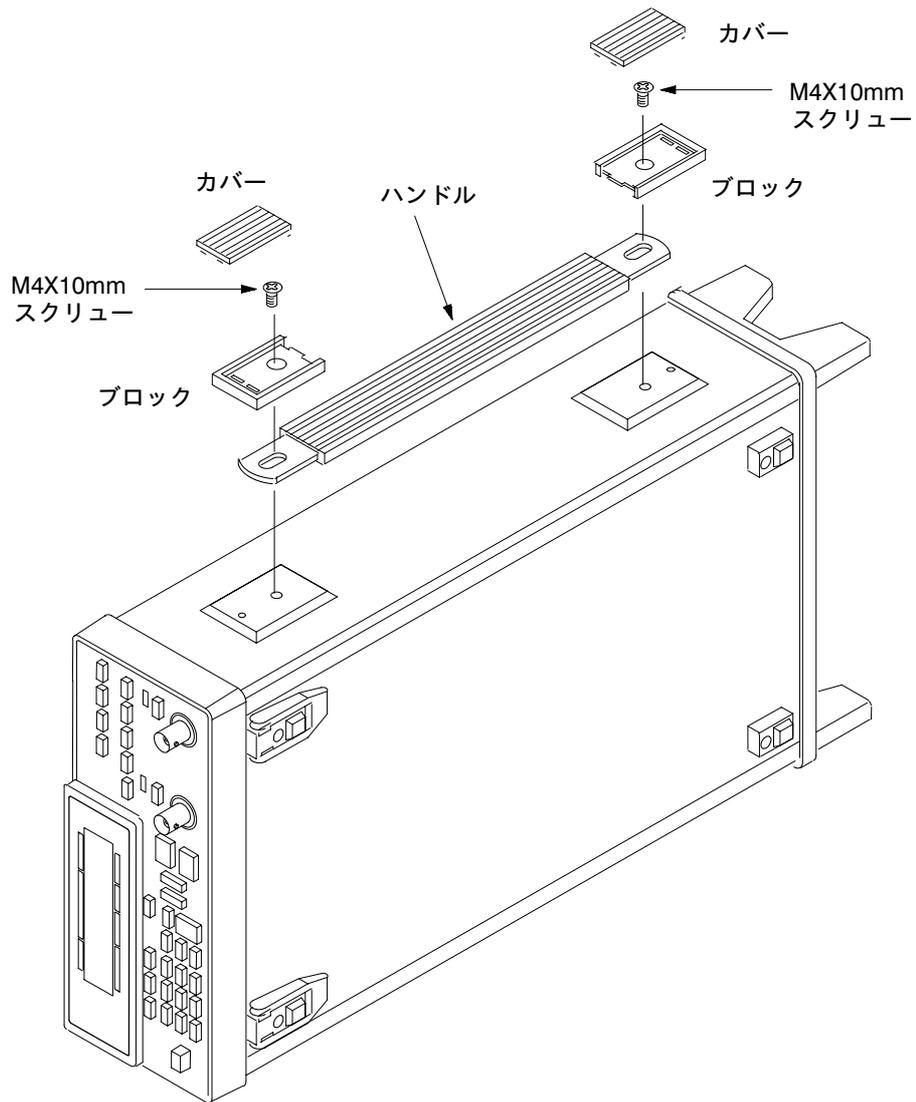


図 3: ハンドルの取付部分の構造

## 足の取外し

1. 足を固定しているスクリュー（M3×8mm）を取外し、足を4つ取外します。図4を参照してください。

## リア・カバーの取外し

1. リア・カバーを固定している2つのスクリュー（M4×8mm）を、取り外します。図4を参照してください。
2. リア・カバーを取り外します。
3. 取り外したスクリューを元のスクリュー穴に入れ、キャビネットを固定します。

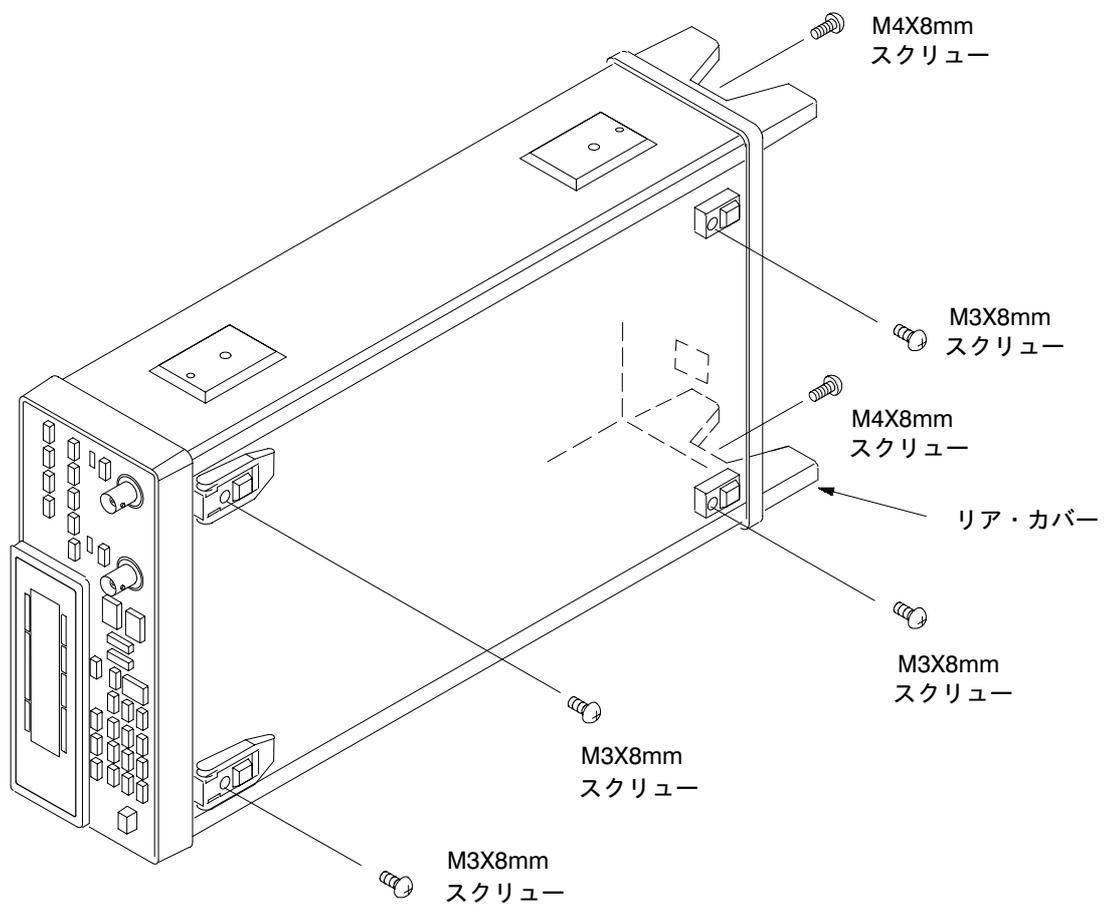


図4: 足およびリア・カバーの取外し

## ブラケットの取付

ここでは、ブラケットの取付準備が完了した機器に、ブラケットを取り付ける手順について説明します。以下の項目を行ないます。

- ブラケットの取付
- パネルの取付

## ブラケットの取付

### 1 台の AFG310/AFG320 型をブラケットに取り付ける場合

1. 本機器の底面を上に出します。
2. 図5のようにブラケットを被せます。
3. 4つのスクリュー（M3×6mm）で本機器をブラケットに固定します。

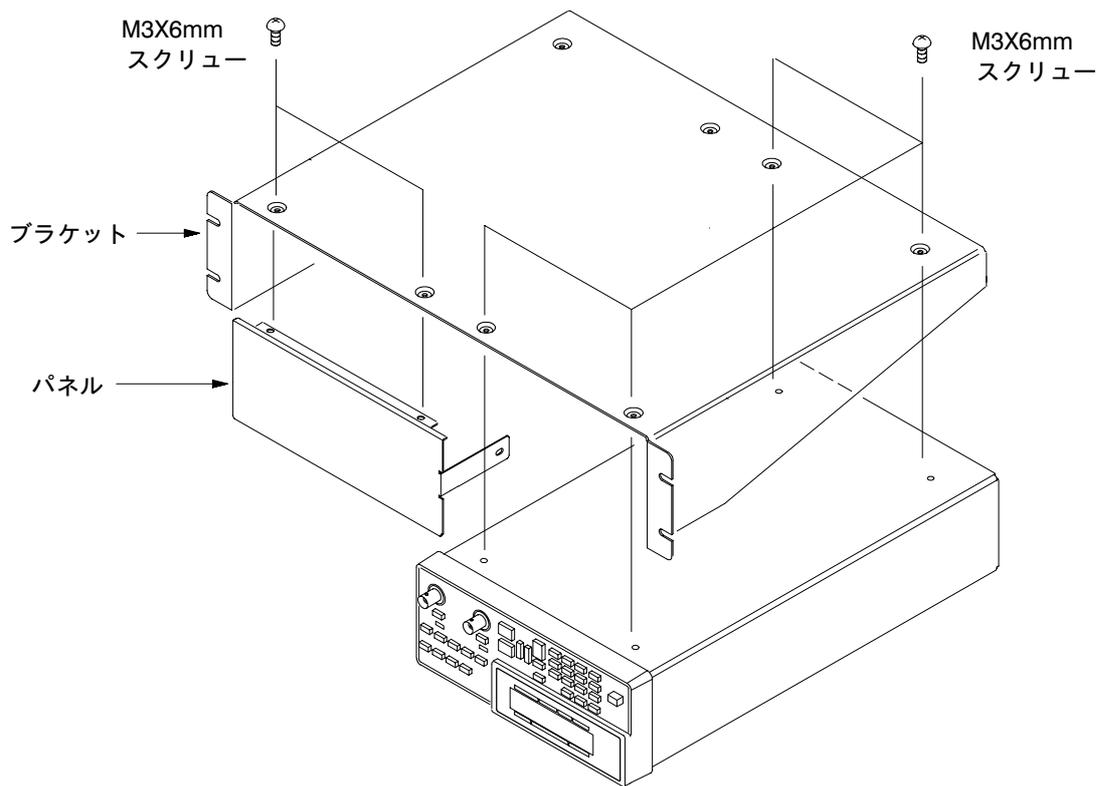


図5：本機器およびパネルの取付

## 2 台の AFG310/AFG320 型をアダプタに取り付ける場合

1. 図 6 のように 2 台の AFG310/AFG320 型の底面を上にしてします。
2. ブラケットを被せます。
3. 1 台当たり 4 本のスクリユー（M3×6mm）で本機器をブラケットに固定します。

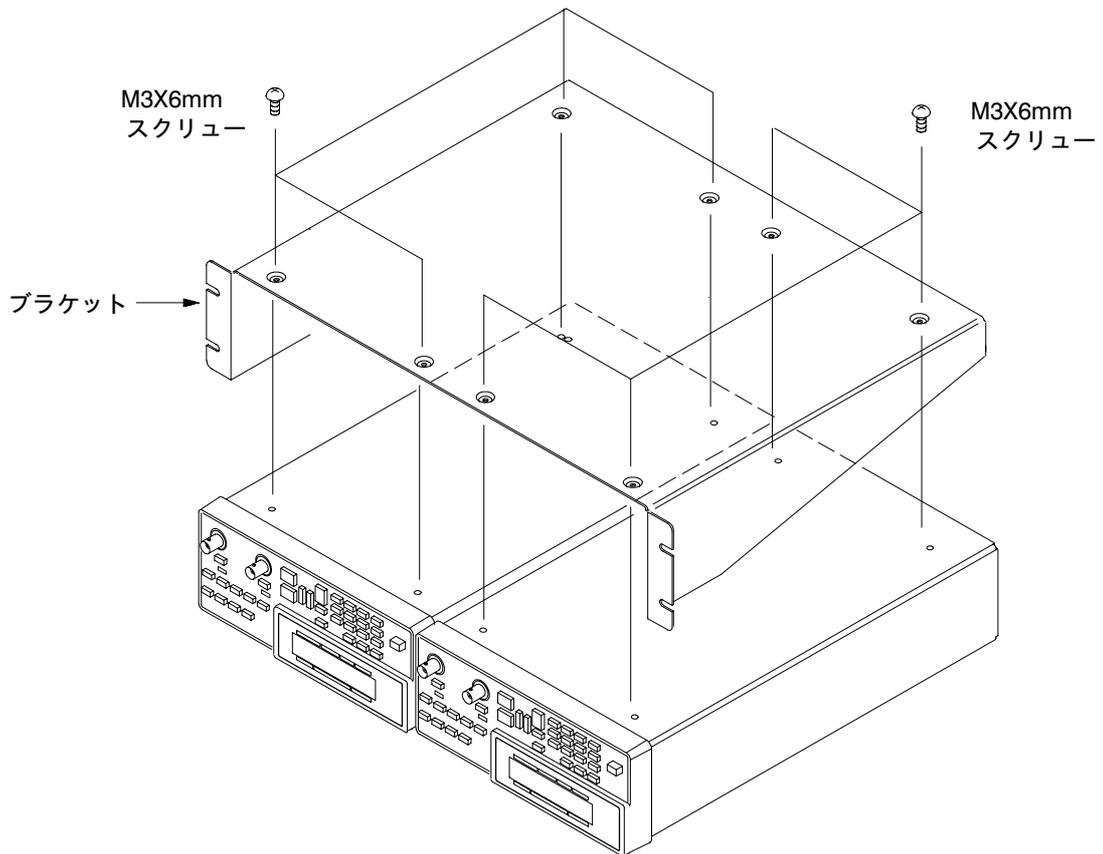


図 6：2 台の機器の取付

## パネルの取付

**注** : 2台のAFG310/AFG320型をアダプタに取り付ける場合、以下の手順説明で、JISラック・パネル(333-A155-00)を取り付けるための手順3および手順6を行なってください。

1. 図5に表してある位置にパネルを配置します。
2. 2つのスクリュー (M3×6mm) でパネルをブラケットに固定します。
3. 本機器の上面が上になるよう、ブラケットを回転します。
4. スクリュー (M4×5mm 1本) でパネルと本機器を固定します。図7を参照してください。
5. スクリュー (M3×6mm 1本) でパネルとブラケットを固定します。
6. スクリュー (M3×6mm 2本) で JIS ラック・パネルをブラケットに固定します。

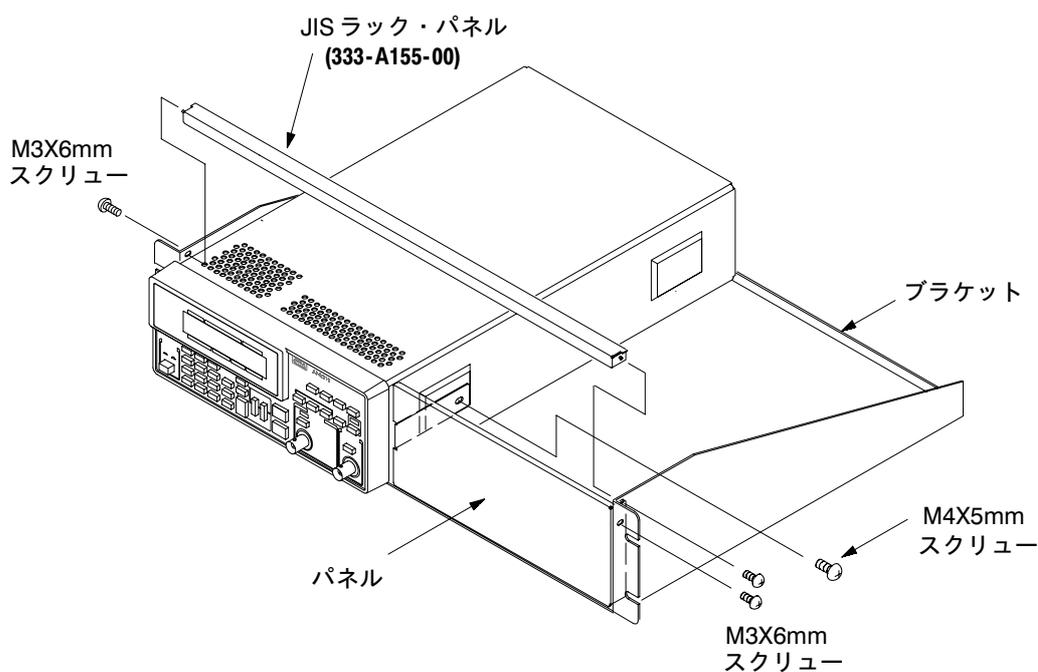


図7: パネルの取付

## ラックへ取付

ここでは、機器を取り付けたブラケットをラック・フレームに取り付ける手順について説明します。以下の項目を行ないます。

- ブラケットをラック・フレームに取付
- ケーブルの接続

### ラック・フレームに取付

1. ブラケットをラック・フレームの適切な位置に配置します。
2. 4つのスクリューでブラケットをラック・フレームに固定します。(本キットにはこれらのスクリューは添付されていません。ご使用のラック・フレームに適合したスクリューをご使用ください。)

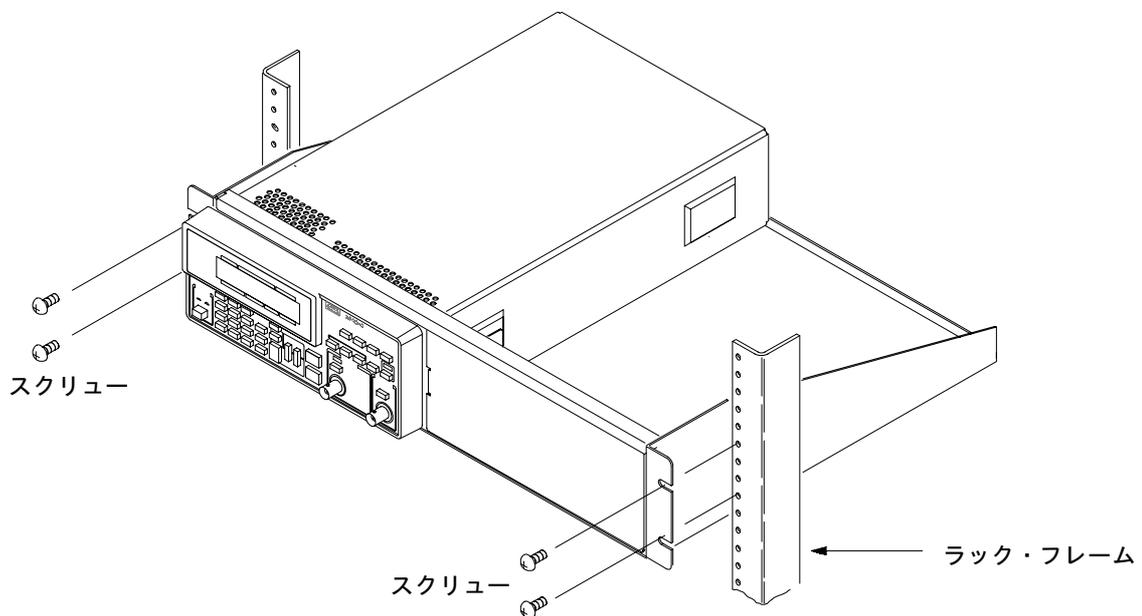


図 8: ラック・フレームへの取付

### ケーブルの接続

1. 電源ケーブルを本機器のリア・パネルのケーブル・コネクタに接続します。
2. 電源ケーブルの差込プラグを電源ラインに接続します。

以下の手順は必要に応じて行ないます。

3. BNC ケーブルを、本機器リア・パネルの AM IN コネクタに接続します。BNC ケーブルのもう一方を適切な信号ソースに接続します。
4. BNC ケーブルを、本機器リア・パネルの SYNC OUT コネクタに接続します。BNC ケーブルのもう一方を、SYNC 信号を受ける機器に接続します。

## 展開図と寸法図

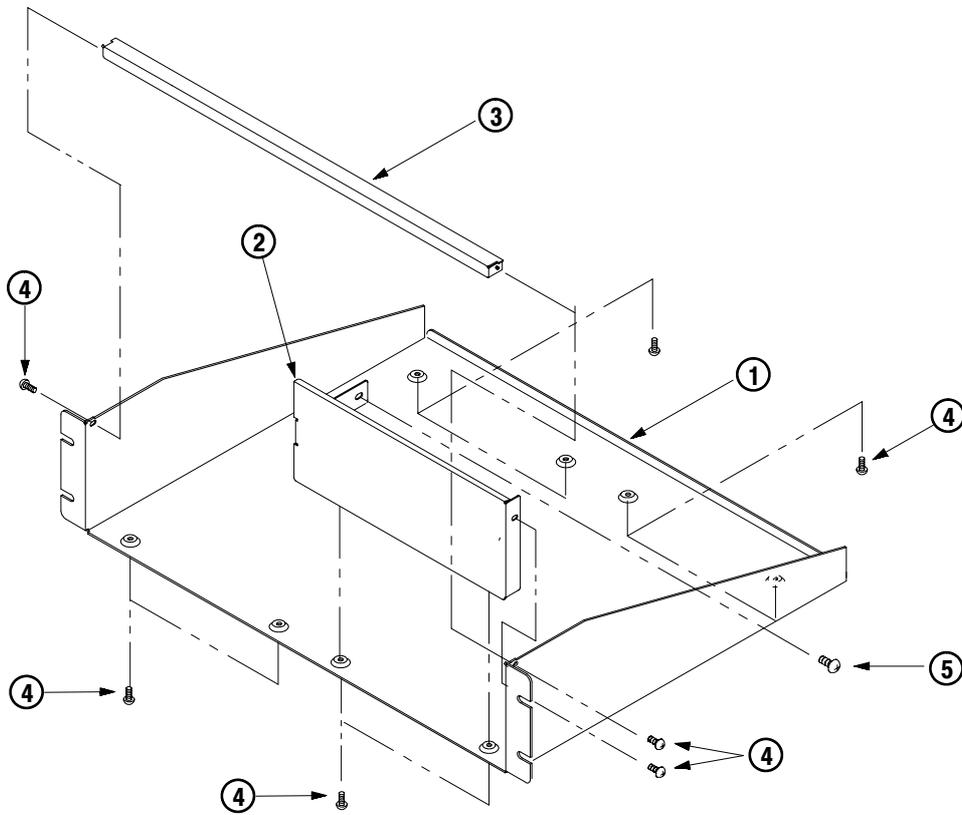


図9: キットに含まれるメカニカル・パーツの展開図

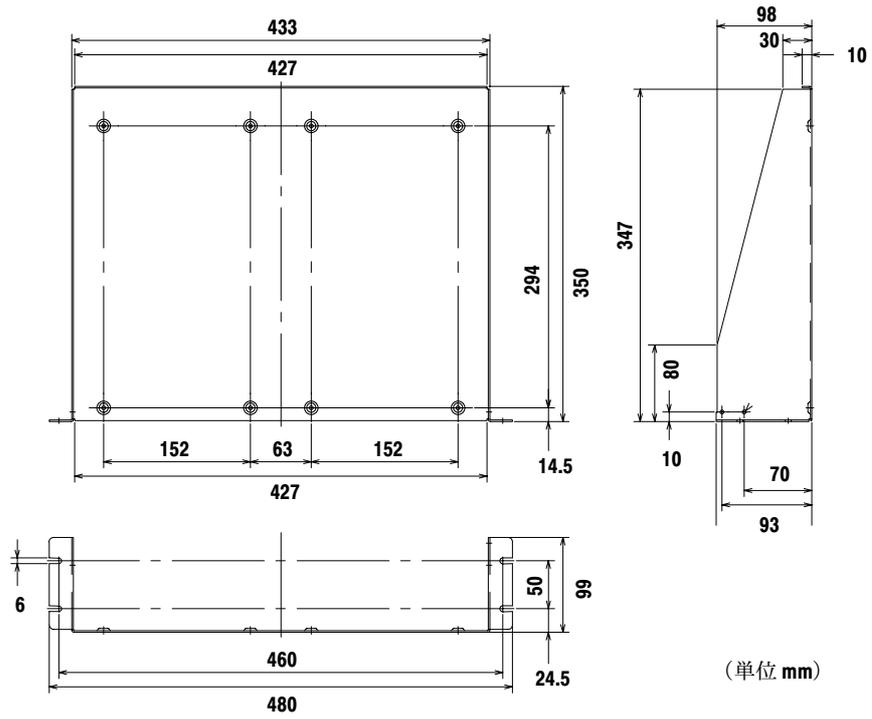


図 10: ラック・アダプタの寸法

